



コロナから市民を守る対策
子どもの感染防止

伊藤 敦博
（日本共産党）

質問 入院待機者の安全を確保するための医療施設を設置する考えは。また、酸素吸入器やパルスオキシメーターの現在の配備状況は。

答弁 県が受け入れ病院の拡充に努め、入院待機者がでないよう対応できている状況であるが、さらなる感染拡大に備え、市長会から知事に対して臨時の医療施設の整備を要望した。速やかな入院ができていないため酸素吸入器は配備していないが、宿泊療養待機者や自宅療養者には、健康観察セ

ンターからパルスオキシメーターが提供されている。

質問 長期のコロナ禍における子どもの心のケアのため、学校が果たす役割は。

答弁 新型コロナウイルスの影響で昨年度はさまざまな学校行事が中止となったが、本年度は各学校で感染症対策を徹底した上で、行事内容を見直すとともに、可能な範囲での実施を検討し、子どもたちが仲間と協力しながら達成感を感じられるよう工夫して対応している。



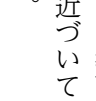
学校教育におけるタブレット端末の活用

青木 和也
（新風会）

質問 本市の全国学力・学習状況調査の結果と分析は。

答弁 国が公表している都道府県の平均正答率に当てはめると、全教科で全国6位以内と、これまでの調査の中で最も良い結果であった。この結果は、児童・生徒の授業に臨む姿勢が立派であることと、学校関係者や学力アップ大作戦のボラ

ンティアなどの尽力によるものだと考えている。また意識調査の中で自分に良いところがあるとの回答が多く、これは自分も他人も大事にする子が多いことを意味し、いじめの少なさにつながっていると考えている。このように、高崎の教育は全国ブランドに近づいているものと考えている。



ヤングケアラーへの対応
コロナ禍におけるイベント

堀口 順
（市民クラブ）

質問 ヤングケアラー（YSO）事業の立ち上げに当たり、スクールソーシャルワーカーを充実させる考えは。

答弁 本市では、現在6人のスクールソーシャルワーカーを配置し、教職員と連携しながら、家庭環境に課題を抱える児童・生徒について、本人や保護者との面談や家庭訪問等を通して、福祉関係機関につながるなどの対応をしている。今後、児童・生徒が適切な支援を受けられるよう、さらなる連携を進めていきたい。

質問 猛暑や集中豪雨などの気候変動を鑑み、令和4年度以降の高崎まつりも9月開催が望ましいと考えるが、本市の方針は。

答弁 本年度は東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、昨年度同様に高崎まつりを9月開催と定めた。来年度は日程に影響を及ぼす大規模イベント等は現状ないが、関係機関の意見も聞きながら、今後の実行委員会で日程を協議して決定する予定である。



議会を見てみよう

本会議の様様をライブ中継や録画配信しています。市議会ホームページの「議会中継・会議録検索システム」からアクセスしてご覧ください。
スマートフォンやタブレット端末からご利用いただけます。



質問 高崎ルールタブレットバージョンとは。

答弁 高崎市いじめ防止子ども会議で、タブレット端末の利用に関してまとめた



養育費確保の取り組み

逆瀬川 義久
（公明党）

質問 民法や民事執行法の改正に伴い、離婚届の様式に関する法務省からの要請は。また本市の対応状況は。

答弁 各法改正に伴い、法務省から離婚届の新しい標準様式が示されている。令和2年の民事執行法の改正に伴う様式では、養育費の公正証書による取り決めを尋ねるチェック欄や、養育費に関する情報にアクセスできるQRコード等が追加



法務省が作成した養育費に関する冊子

提言であり、各学校では、これを基に話し合いの場を設け、端末を安全に利用できるよう取り組んでいる。



されており、適宜、新しい様式に変更していきたい。また、離婚届の受け取りや提出の際に、法務省が作成した冊子を渡している。



ペットの災害対策

丸山 覚
（公明党）

質問 ペットの避難について、啓発チラシやホームページで周知する考えは。

答弁 災害時のペットの取り扱いに関心を持つ市民も多いことから、避難所でのペットの取り扱いや持ち物等をまとめた啓発チラシの作成とホームページでの情報提供は有効だと考えており、今後、関係部署と連携して研究していきたい。

質問 住民同士のつながりや支え合いの創出拠点である高齢者の居場所など、積極的に地域の課題に取り組む考えは。

答弁 一部の自治体では、清掃や洗濯等の生活援助に特化した介護ヘルパーを養成することで、地域住民が参加しやすいサービスを提供している。本市では、住民が主体となって立ち上げた高齢者の居場所をはじめ、協議体から生じた活動への支援を行っているが、さまざまな活動の形があるため、今後有効な支援について研究したいと考えている。



同意した人事案件

- 教育委員会委員 田野内 明美 氏
- 高崎市等公平委員会委員 植松 やすゆき 靖幸 氏
- 人権擁護委員候補者 土屋 恵理子 氏
- 人権擁護委員候補者 おがわ まさはる 正晴 氏
- 人権擁護委員候補者 高瀬 よしお 好男 氏
- 人権擁護委員候補者 内田 ちか子 氏

請願の審議結果

提出された下記の請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 日本政府に核兵器禁止条約への賛同と推進を求める意見書の採択について

可決した意見書

下記の意見書を国の関係機関などに提出しました。
詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

